

# 2015 Interim Business Report

第14期中間ビジネスレポート

2014年4月1日 » 2014年9月30日



**DRECOM**<sup>®</sup>  
with entertainment

証券コード：3793

株式会社ドリコム

<http://www.drecom.co.jp/>



# ごあいさつ

代表取締役社長  
内藤 裕紀

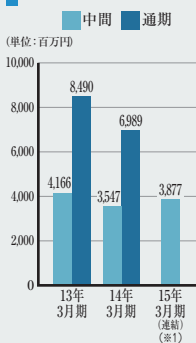


株主・投資家のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。2014年9月期の事業概要について、以下のとおりご報告いたします。

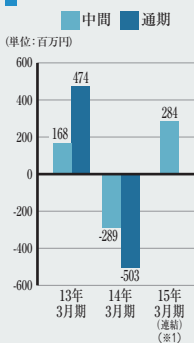
## ○当社を取り巻く環境について

当社が事業として展開するインターネットビジネスを取り巻く環境は、引き続き著しいスピードで変化しています。平成26年度版情報通信白書にあるように、平成25年末のインターネット利用者数は1億人を突破し、人口普及率の8割を超えるに至っています。このうち42.4%がインターネットを利用する際にスマートフォンを利用しており、スマートフォンはパソコンに並列するインターネットデバイスに位置づけられる状況です。その急速な普及スピードと機材の性能向上も重なり、市場ではスマートフォンに向けた新しいサービスが次々と創出され、競争激化とともに事業機会の急拡大が続いています。

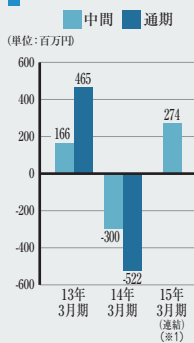
## 売上高



## 営業利益



## 経常利益



### ○事業について

当社は、引き続きスマートフォン向けサービスに注力しています。当事業期間中、ソーシャルゲーム事業では、当社で開発・運用を行い、他社が配信するという事業形態のアニメ版權ゲーム計2本を含め、既存ゲームの運用に傾注するとともに、下期以降の新規リリースに向けた開発に取り組んでいます。ソーシャルラーニング事業では、定額制の導入など事業拡張に向けた取り組みとともに、楽天株式会社との業務提携を行い、事業をすすめています。広告メディアサービスのうち広告事業においては、動画を利用したリワード広告の導入促進に加え、前事業年度にサービスを開始したスマートフォン向けコンテンツ事業者を広告主とする広告サービスの拡販に注力しました。また、今期から本格的な注力をスタートさせたメディア事業では、ミュージックプレイヤーアプリのバージョンアップ対応や、マンガアプリを開発し、10月23日にリリースを開始しました。

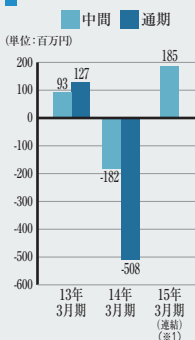
### ○収益面について

当事業期間中では、コンテンツサービスの中でも特に収益の主力となるソーシャルゲーム事業での伸長が目立ちました。既存ゲームに関しては、リリースからの経年とスマートフォンへのユーザー移行により収益の縮小が続きましたが、前事業年度にリリースした他社が配信するアニメ版權ゲームと第1四半期にリリースしたもうひとつの他社配信アニメ版權ゲームが既存ゲームの縮小を埋め、売上高が前年同期比並びに前年下期比で伸長しました。この結果、当中間期連結累計期間における売上高は3,877,476千円、営業利益284,434千円、経常利益274,723千円、中間純利益185,479千円となりました。

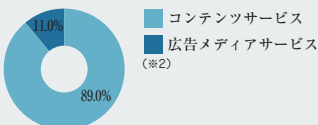
### ○最後に

今後につきましては、ゲームだけにとどまらず、スマートフォン向けコンテンツ市場全般の拡大に対応したアプリとサービスの開発を図るとともに、サービス運用においても、ユーザーの継続利用を促す新たな経験や驚きとともに、より一層の付加価値向上を目指したサービスの提供を行ってまいります。今後もより一層のご支援をお願いいたします。

## 純利益



## セグメント別売上高構成比



※1 当期連結会計期間において、楽天株式会社と業務提携を目的とした株式会社「ソーシャルラーニング準備会社」(平成26年11月5日より株式会社ReDucateに社名を変更いたしました。)を設立しており、当第2四半期連結会計期間より連結決算の対象としております。

また、当社は、前事業年度において株式会社Ignom、株式会社ハッピーホビーハッピー及び株式会社グリモアを100%出資子会社として設立いたしました。同社の資産、売上高、損益、利益剰余金の状況から見て重要性が増すことが見込まれると判断し、より有益な情報を投資者に提供することから、第1四半期連結会計期間より連結決算に移行することいたしました。

※2 第1四半期連結会計期間より、従来の「エンタメウェブ」及び「マーケティングソリューション」はそれぞれ「コンテンツサービス」及び「広告メディアサービス」へとセグメント名称を変更しております。セグメント名称変更によりセグメント情報に与える影響はありません。

# 事業概要

ドリコムの子会社は、ソーシャル（オンライン上での人と人とのコミュニケーション）を軸とした4領域の事業で構成されています。ソーシャルゲームが売上を牽引する主力事業となっています。

## ソーシャルゲーム事業



ソーシャルゲーム事業では、主にスマートフォンを使って遊べるゲームを開発・運用しています。スマートフォンの普及に伴い、スマートフォンならではの遊び方や、使い心地を重視したゲームの開発に取り組んでおります。ユーザーの動向を常に分析し、市場環境を適切に把握するだけでなく、面白さを継続的に提供できるゲーム作りを行っております。

## 広告事業



広告事業では、独自の動画リワード広告サービス「poncan ビデオアド」と、スマートフォン向けアプリを対象とした広告サービス「Heat App Reward」「フライングガチャ」を展開しています。「フライングガチャ」ではコイケヤとコラボPRを実施してお菓子のプロモーションを実施するなど、新たな広告サービスの開発も進めております。

## ソーシャルラーニング事業



※当事業は投資段階であり業績への影響は軽微です

ソーシャルラーニング事業では、iPhoneやiPadでお使いいただける英語学習アプリを開発・運用しています。社会人になってからの資格取得などの勉強は意欲を保ちにくいものですが、当社の提供するアプリでは、ユーザー同士がコミュニケーションを促進し、競い合い、励まし合う仲間をつなげることで、学習が継続しやすい環境を提供しております。

## メディア事業



メディア事業では、カジュアルゲームアプリや、500万回以上ダウンロードされている「DropMusic」や、名作マンガが読める「DropComics」など、ユーザーが気軽に楽しめるアプリを開発・運用しています。間口の広いアプリを提供していくことでドリコムグループとして、ユーザー基盤を構築してまいります。

# 中間財務諸表 (要約)

## 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前期末 2014年 3月31日現在	当中間期末 (連結) <sup>(※1)</sup> 2014年 9月30日現在
<b>【資産の部】</b>		
流動資産	2,828,823	3,378,419
固定資産	1,243,445	1,171,990
有形固定資産	119,346	108,012
無形固定資産	625,049	612,554
投資その他の資産	499,050	451,422
資産合計	4,072,269	4,550,409
<b>【負債の部】</b>		
流動負債	1,813,946	1,904,490
固定負債	426,764	576,959
負債合計	2,240,711	2,481,450
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本	1,767,064	1,986,368
純資産合計	1,831,558	2,068,959
負債純資産合計	4,072,269	4,550,409

## 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間期 (累計) 自2013年4月1日 至2013年9月30日	当中間期 (連結) <sup>(※1)</sup> (累計) 自2014年4月1日 至2014年9月30日
売上高	3,547,212	3,877,476
売上原価	2,681,088	2,574,483
売上総利益	866,123	1,302,992
販売費及び一般管理費	1,156,077	1,018,558
営業利益又は営業損失 (△)	△289,954	284,434
営業外収益	815	1,433
営業外費用	10,955	11,145
経常利益又は経常損失 (△)	△300,094	274,723
特別利益	—	—
特別損失	6,000	—
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	△306,094	274,723
法人税、住民税及び事業税	436	1,382
法人税等調整額	△124,384	87,861
中間純利益又は中間純損失 (△)	△182,145	185,479

## 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間期 (累計) 自2013年4月1日 至2013年9月30日	当中間期 (連結) <sup>(※1)</sup> (累計) 自2014年4月1日 至2014年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△80,195	387,348
投資活動によるキャッシュ・フロー	△369,382	△264,193
財務活動によるキャッシュ・フロー	707,240	392,012
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	257,661	515,167
現金及び現金同等物の期首残高	2,129,042	1,338,180
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	35,382
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,386,704	1,888,730

※1 当期連結会計期間において、楽天株式会社と業務提携を目的とした株式会社ソーシャルラーニング準備会社（平成26年11月5日より株式会社ReDucatelに社名を変更いたしました。）を設立しており、当第2四半期連結会計期間より連結決算の対象としております。

また、当社は、前事業年度において株式会社Ignom、株式会社ハッピーホッピーハッピー及び株式会社グリモアを100%出資子会社として設立しましたが、同社の資産、売上高、損益、利益剰余金の状況から見て重要性が増すことが見込まれると判断し、より有益な情報を投資者に提供する観点から、第1四半期連結会計期間より連結決算に移行することといたしました。

# 当中間期の取り組み

## 4月 Shanda Games Limitedと「フルボッコヒーローズ®」で業務提携！

中国大手のゲーム会社、盛大遊戯有限公司/Shanda Games Limitedと「フルボッコヒーローズ®」のアジア展開において業務提携を開始しました。



## 6月 第3回「HRチャレンジ大賞」において奨励賞を受賞！

人材領域で積極的にチャレンジしている企業を表彰する「第3回 日本HRチャレンジ大賞」にて奨励賞を受賞しました。強い文化の創造へ向け、育成担当者制度を通じた育成の文化・風土を生み出していく取り組みが評価されました。



## 7月 熱意ある学生を支援する起業プログラム「Startup Boarding Gate」を開始！

学生向けインキュベーションプログラム「Startup Boarding Gate」を開始しました。本取り組みは、選抜した学生チームを構成して法人化し、開発期間内にサービスを実装。リリース後に投資機会を設けることで、単にアイデアコンテストにとどまらず、新たなサービスを世の中に展開していくことを支援いたします。



## 7月 コイケヤ×ドリコムでコラボPR「カラムーチョZ」で絡（カラ）ムーチョ！を実施！

コイケヤから新登場した「カラムーチョZ」と、ドリコムのアプリ事前登録サイト「フライングガチャ」によるコラボPRが実現。Twitterを活用してバイラル（クチコミ）が広がる仕組みを取り入れており、これまでとは一風変わった絡（カラ）ムーチョなプロモーションが行われました。



## 8月 全巻無料・読み放題マンガアプリ「ドロップコミック(DropComics)」リリース前キャンペーン開始！

全巻無料で読めるマンガアプリ「ドロップコミック (DropComics)」のリリースに先立ち、「フライングガチャ」を使った有名マンガの全巻セットなど豪華賞品が当たるキャンペーンを実施。その後、10月23日にiOS版「ドロップコミック (DropComics)」がリリースされました。



# 会社概要・株式情報

## 会社概要 (2014年9月30日現在)

商号	株式会社ドリコム
本社所在地	〒153-0064 東京都目黒区下目黒1丁目8番1号 アルコタワー17階
設立	2001年11月13日
資本金	1,142百万円
代表取締役社長	内藤裕紀
従業員数	236名
主な事業内容	・モバイル/PC向けのエンタメコンテンツの企画・提供 ・マーケティングソリューションの開発・提供

## 役員 (2014年9月30日現在)

代表取締役社長	内藤裕紀
取締役副社長	菅原勇祐
取締役	川村勇夫
取締役	長谷川敬起
取締役	石川智哉
常勤監査役	南敬三
監査役	青木理恵
監査役	村田雅夫
上席執行役員	後藤英紀
執行役員	廣瀬敏正
執行役員	古屋基親

- (注) 1. 取締役石川智哉氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役南敬三氏、監査役青木理恵氏、監査役村田雅夫氏は、社外監査役であります。

## 株式の状況 (2014年9月30日現在)

発行可能株式総数 <sup>(※3)</sup>	21,760,000株
発行済株式の総数 <sup>(※3)</sup>	13,816,500株
株主数	5,693名

※3 当社は2014年4月1日から普通株式1株につき、100株の割合で株式分割を実施しております。

## 大株主 (上位10名)<sup>(※3)</sup> (2014年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
内藤裕紀	5,390,000	39.01
楽天株式会社	2,675,000	19.36
廣瀬敏正	466,800	3.38
DAIWA CM SINGAPORE LTD NOMINEE YOHEI INOUE	356,000	2.58
小上勝造	330,500	2.39
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)	233,200	1.69
日本証券金融株式会社	139,900	1.01
川腰 亮	139,500	1.01
株式会社SBI証券	116,900	0.85
小柳 滋	95,000	0.69

# 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

## 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡下さい。

株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>

## 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法	当社のホームページに掲載する。 <a href="http://www.drecom.co.jp/ir/announcement/">http://www.drecom.co.jp/ir/announcement/</a>
上場証券取引所	東証マザーズ

## ホームページ/IR情報のご案内

当社に関する最新動向や情報をお伝えしております。



<http://www.drecom.co.jp/>